

秋田きらり支援学校は肢体不自由者・病弱者である児童生徒に対する教育を主として行う特別支援学校です。

地域支援だより

きらりNet

平成25年9月20日

第36号

秋田県立秋田きらり支援学校  
地域支援部

図書部は今年度の重点事項の一つに、「児童生徒のニーズに応じた読み聞かせ活動の充実」を挙げています。多様な教育的ニーズ、学齢や好みなどを考慮して、より「ニーズに応じた読み聞かせ活動」をどのように提供するかが、昨年度からの課題です。ここでは、反省を踏まえて7月までに実施した二つの活動について紹介します。



## 『お話キャラバン』～それぞれの楽しみ方で～

図書室で利用者を待つのではなく、こちらから児童生徒のところへ出向いて読み聞かせを行おうと始めた「お話キャラバン」も3年目を迎えました。

今回は、小学部の図書委員会が人寄せのちんどん隊になり、会場の教室棟ホールに参観者を集め、大入り満員。見たり聴いたりして楽しみたい児童生徒に向けては、人形やペープサートを使い、動きのある劇仕立ての読み聞かせに。話の展開に笑顔になる子、人形の動きを真剣に見つめる子、台詞に耳を傾ける子など、それぞれの楽しみ方で楽しんだ様子でした。また新しい試みとして、読書に広がりを求める児童生徒に向けて、ブックトーク（本の紹介方法）風の紹介をしました。紹介する本は映像を合わせてイメージが広がるように工夫し、英語の絵本は高等部生が英文を朗読しました。



## 『お話会』～ボランティア人材バンクを活用して～

読み聞かせボランティアの方々が来校して、学部ごとに年一回行っている「お話会」。今回の実施では、対象をしぼり、集団と会場を従来より小規模にして行ったところ、語り手の雰囲気や伝わり、一体感を感じながらの活動となりました。同じボランティアの方に継続して来てもらい、本校の児童生徒について理解を深めていただいていることが、実態に合う内容構成や、提示方法に結びついていると思われます。



これからの予定として、ボランティアによるお話会（小学部、中学部）、ABSアナウンサー読み聞かせ隊の来校（高等部）、第2回お話キャラバン（1月下旬）があります。これらの活動を通して、児童生徒の反応を見ながら、また教師の意見を聞きながら改善を図り、学習活動と図書をつなぐ図書部でありたいと考えています。

秋田きらり支援学校は肢体不自由者・病弱者である児童生徒に対する教育を主として行う特別支援学校です。

## 高等部～秋田南高等学校との交流会から～

高等部では、秋田南高等学校との交流を毎年行っています。今年の交流会は9月5日（木）の一日のみでしたが、秋田南高等学校のみなさんから、部活動紹介として、楽器演奏、バドミントン、新体操など様々なパフォーマンスを見せていただきました。交流活動では、グループに分かれ、スマイルボウリング、ポッチャ、風船バレーを通して、楽しい時間を共有することができました。趣味の話で盛り上がったり、ゲーム中にはハイタッチをしたりと、大いに盛り上がった交流会でした。



### ～学習発表会のおしらせ～

10月12日（土）に学習発表会を開催いたします。  
今年のスローガン、「**みんなどきどき 広がる 拍手**」と「**きらり☆スマイル**」を合い言葉に、各学部でステージ発表に向けての練習が始まりました。  
ステージ発表の時間は、9：15～12：10となります。たくさんの皆様の御来場をお待ちしております！！

## 慢性疾患のある児童生徒の状況について調査を行いました

7月から8月にかけて、全県の小学校227校（47,607人）、中学校121校（26,681人）の合計348校（74,288人）を対象に、各校に在籍する慢性疾患の児童生徒の状況を回答していただきました。お忙しい中を御協力いただき感謝申し上げます。

現在、その調査票の集計作業を進めているところです。本県の今後の病弱教育の充実のために役立つ基本資料となるものですので、きちんとした分析等を行っていきたいと考えています。

また、児童生徒の指導や学校の指導体制についての各校の課題も挙げていただきました。いずれも多様な難しい状況への取り組みの様子をうかがわせる結果となっております。（宮澤 記）

秋田きらり支援学校に相談・見学の希望がありましたら、下記まで御連絡ください。

教頭 五十嵐 昌司 地域支援部 遠藤 美和子

住所：〒010-1407 秋田市上北手百崎字諏訪ノ沢3番127

E-mail：kirarisien@akita-pref.ed.jp

電話：018（889）8573 FAX：018（889）8575

「きらりNet」は本校ホームページから閲覧することができます。

<http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/kirari/index.html>



次号は10月19日発行予定です。